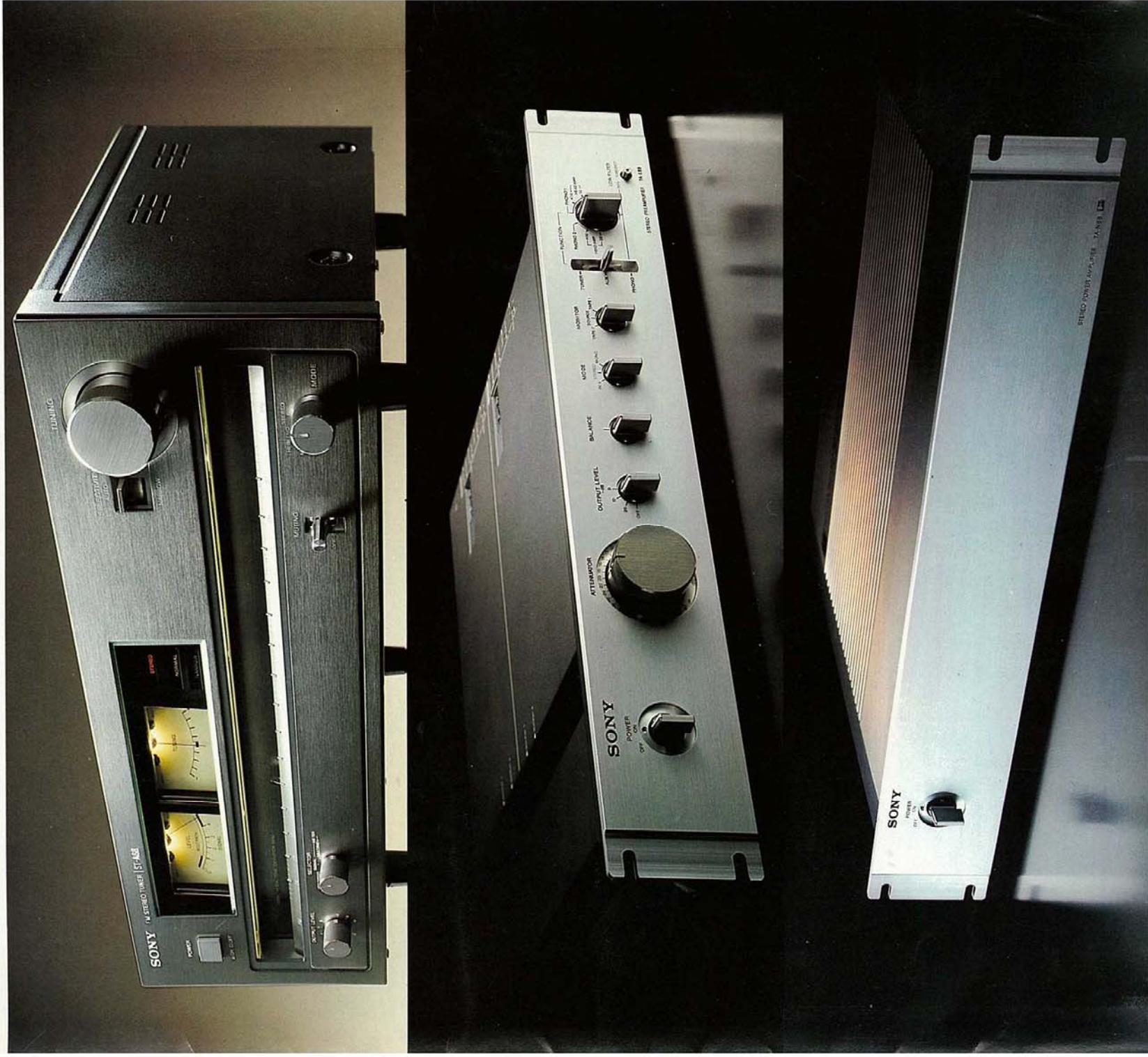


昭和52年11月現在の製品が掲載されています。

SONY®

アンプ/チューナー 総合カタログ

ヒアリングと物理特性の相関をとりながら、数々の技術を駆使。
各々にオリジナルなアイがあります。ソニーのアンプ・チューナー。



ひとつひとつの素材を大切に
複眼的思想で総合的に検討を積み重ね、特性を超えた「いい音」を。



V-FET

V-FETカスコード接続で70W+70W (20Hz~20kHz両ch・8Ω)、プリアンプ部もパワー部もDCアンプ構成、ひずみ率0.015%以下、3トランスFETパワッパ電源で低クロストーク化を目指したDCプリメインアンプ。

基本的な構成を十分に練り上げ、固めたうえで、アンプの音はもっと良くなる。TA-F7Bは、そのことを実証しました。例えば、アースポイントをどこにもとって音は変わる。そして重要視されなかった部分にまで鋭く注視し、納得のいくまで究明する。そして、ひとつひとつ測定と試聴の繰り返しなど。この成果を、ぜひご試聴ください。

●プリアンプ部からパワーアンプ部まで、すべてDCアンプ構成。直流域まで忠実に増幅でき、低域での位相回転がありません。そのための音楽のベースとなっている低音をくっきりと再生します。また、このDCアンプをさらに生かすために、PHONO入力をはじめ、入力コンデンサーもすべて排除したダイレクトカップリング方式となっています。●パワーアンプ初段は、デュアルFETを用いたカスコード接続の差動増幅で、カレントミラー回路によって出力を取り出しています。電力増幅段は終段にバリス応答の優れたV-FETと高周波トランジスタとのカスコード接続パラレルプッシュプル・ビュアコンプリメンタリーSEPP-OCL回路。V-FETを最大限に生かすための高度な回路構成となっています。

●各ブロックの電源を独立させた3トランス方式。パワーアンプ電力増幅段用電源は左右チャンネルの相互干渉をさけるため、高性能トイダルトランスを左右専用化。そして、パワーアンプA級増幅段とプリアンプ部に専用トランスを使用。また、平滑用コンデンサーは、15,000μFを両チャンネル合わせて4本、計60,000μFの大容量。さらに、FETパワッパ電源を採用。徹底した低クロストーク化追求です。

●PHONO入力は、デュアルFETによるカレントミラー

差動アンプヘダイレクトカップリング、RIAA偏差±0.2dB以内。NF回路は、RIAA帰還回路とは別にFETによるDC帰還回路を採用し、動作点の安定化を図っています。

- フラットアンプはダイレクトカップリング入力の初段FET差動増幅による2段直結DCアンプ。
- ターンオーバー一周波数切替え可能なCR形トーンコントロール。トーンアンプはダイレクトカップリング入力の初段FET2段直結構成。
- PHONO入力切替え、スピーカー切替えはリレーを採用し信号経路を明確化。また、配線の処理、部品配置も考慮。1kHzで90dB以下(TUNER→SP端子間)という低クロストーク値を実現。
- ボリューム・コントロールは32ステップのディゼント型。最大減衰量70dB。
- 大型パワーメーター。

実効出力 (1kHz、両ch、8Ω) :	80W+80W (20Hz~20kHz、両ch、8Ω)	70W+70W
出力増幅率 (HF、8Ω) :	5Hz~40kHz	
高周波ひずみ率 (20Hz~20kHz、実効出力時) :	0.015%以下	
周波数応答 (実効出力時) :	12dB/oct. (20Hz以下)	
チャンネルファクター (1kHz、8Ω) :	60dB以上	
PHONO入力感度 :	2.5mV (2系統)	
PHONO最大許容入力 (1kHz) :	250mV	
トーンコントロール (BASS) :	30Hz ± 10dB (10Hz), 60Hz ± 10dB (300Hz)	
(TREBLE) :	30kHz ± 10dB (1kHz), 40kHz ± 10dB (8kHz)	
12dB/oct. (20Hz以下)		
12dB/oct. (1kHz以上)		
フィルタ (LOW) :	430(幅) × 170(高さ) × 420(奥行) mm	
寸法 :	20kg	
質量 :	192W	

高級DCプリメインアンプ
TA-F7B
¥178,000



ずばぬけたレギュレーション、磁気洩れも断ったパルスロック電源を採用。
新しいテクノロジーでアンプの価値向上を狙います。



パルスロック電源

パルスロック電源で、100W+100Wのハイパワー/入力換算雑音-152dBVのMCヘッドアンプ/DCイコライザアンプ/DCパワーアンプ部の持ち味を存分に生かしたDCプリメインアンプ。

電源部だけが良くて優れたアンプができるとは限りません。しかし、良いアンプは優れた電源部の存在が前提となります。大型トランスや大容量コンデンサーもその一つです。ソニーは、この電源に対し別な角度から徹底追求しました。パルスロック電源。電子回路技術を駆使した新しい電源が、もう一歩アンプのクオリティを高めました。●AC100Vをダイレクト整流。このDCを20kHzのオシに変換。フェライトコア・トランスで変圧して、再びDC電圧にするパルス電源。効率が良く、リップル成分が極めて少ないことが大きな特長です。TA-F6Bでは、さらにパルス幅制御方式の帰還回路をもうけ定電圧化を図り、0~100W出力までの電圧変動率が1%以下にしました。これにより、アンプ部のリアリティの悪化を抑えています。さらに、低周波磁気漏れがないので、MCカーリッジのような微小入力を探してもハムが出ず、高SN比を獲得。しかも、FETパワッパ電源と合わせ、パワー部からプリアンプへの電圧のふられも激減。信号伝送系の良さを十分に生かす電源部です。

●MC PHONO入力は微小な信号を探します。従って音質に重要な決め手となるかみ。これはパルスロック電源により解決。入力換算雑音-152dBVというヘッドアンプを内蔵。初段は低雑音のLECトランジスタを並列接続して等価雑音抵抗を下げ、次段はゲートン接続の2段直結構成です。

●デュアルFETによるカレントミラー差動増幅構成のイコライザアンプ。ダイレクトカップリングで低域伝送特性を向上。また、RIAA再生カーブを作り出すNF回路とは別に、FETによるDC帰還回路を採用。これにより、

動作点の安定値とNF回路の大容量コンデンサーを開放。高精度RIAA素子でRIAA偏差±0.2dBと相まって、音質を飛躍的に向上させる構成です。

●パワーアンプ部は、初段にデュアルFETを用いたソースフォロワ回路、ドライバー段にモノリシックICを採用。終段はビュアコンプリメンタリーSEPP OCL回路で、質の高い大パワー100W+100Wを獲得。もちろん低域の位相が狂わないDCアンプ構成です。

●セルフデイズト式のトーンコントロール。トーンアンプには低雑音・高耐圧のモノリシックICを採用。

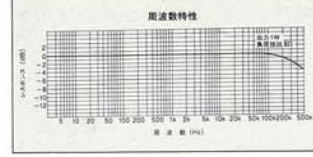
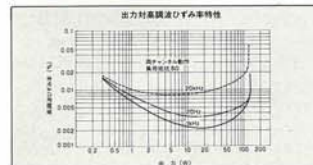
●高精度でSN比も大きく改善した4連ディゼントボリューム。

●入力から出力までの線材の引き回しを最少限に抑え、ストレージキャパシティによる信号系の干渉を低減させるコンストラクション。

- 金メッキPHONO端子採用。
- 大型パワーメーター。

実効出力 (20Hz~20kHz、両ch、8Ω) :	100W+100W
出力増幅率 (HF、8Ω) :	5Hz~20kHz
高周波ひずみ率 (20Hz~20kHz、実効出力時) :	0.00%
周波数応答 (実効出力時) :	0.01%
チャンネルファクター (1kHz、8Ω) :	50
PHONO入力感度 :	2.5mV
PHONO最大許容入力 (1kHz) :	250mV
トーンコントロール (BASS) :	30Hz ± 10dB
(TREBLE) :	20kHz ± 10dB
12dB/oct. (20Hz以下)	
12dB/oct. (1kHz以上)	
フィルタ (LOW) :	64(幅) × 131(高さ) × 131(奥行) mm
寸法 :	430(幅) × 170(高さ) × 390(奥行) mm
質量 :	12kg
消費電力 :	190W

高級DCプリメインアンプ
TA-F6B *<New>*
¥99,800



電子回路技術を駆使したワウレス電源で、アンプのクオリティとパワーを一挙に高めました。



ワウレス電源

ワウレス電源により、DCイコライザーアンプにMC PHONO入力、DCパワーアンプで70W+70Wのハイパワーを実現したDCプリメインアンプ。

巨大な従来電源に比べ段違いに優れたレギュレーション、ワウレス電源のこの持ち味を70W+70Wというハイパワーに生かしました。また、漏洩磁気もないのでMC PHONO入力が容易に実現。このようにワウレス電源の効果は、電源部という局部的改善にとどまらず、アンプ全体の価値向上に大きな役割を果たしているのです。

●ワウレス電源は、AC100Vがアンプに入ったとたんにDC化。ハムの信号系への影響をなくしています。そこでMC PHONO入力が生きています。低雑音トランジスタを3本パラレル接続し等価雑音抵抗を下げています。この低雑音設計のイコライザーアンプのゲインを上げることにより、ヘッドアンプ内蔵と同様の動きをさせています。

●イコライザーアンプの基本回路はA級ビュアコンプリメンタリーSEPPですが、RIAA帰還回路とは別にFETを用いDC帰還回路を設け、動作点を安定させています。またRIAA素子は厳選したポリプロピレンコンデンサーや高精度抵抗を使用。RIAA偏差を±0.2dBに抑えています。

●パワーアンプ部は、動作の安定化、信頼性向上を狙ってドライヤー段にモノリシックICを採用。終段はリアリテイのよいパワートランジスタでビュアコンプリメンタリーSEPP回路。ワウレス電源の高レギュレーション特性が加わり質の良いハイパワー70W+70Wを実現。もちろんDCアンプです。

●センターポジションにツマミをセットすると、トーン回路が自動的にディファイートされるセルフディファイート・トーンコントロールを採用。フラットな周波数特性が得られます。トーンアンプはNF型。素子には厳選されたパーツを

使用し、音質の向上を計っています。

●小音量時のSN比を大きく改善する4連ボリュームを採用。軽快なタッチの41ステップ・クリックで操作フィードバックも快適です。

●出力を直読できる、大型で見やすいパワーメーター。

●AUX、TUNER、PHONO 1-2の4ポジションが選べるファンクションセレクター。

●2台のテープデッキが使用できる2系統テープモニタースイッチ。

●アンプ本体の信号とは無関係に、TAPE1→2、2→1へとコピーできる両方向テープコピースイッチ。

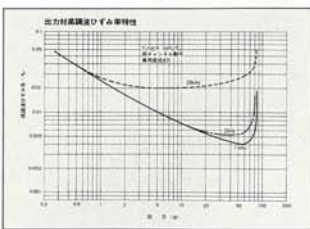
●REVERSE、STEREO、MONOの3ポジション・モードスイッチ。

●テープヒスやFMの高域ノイズに対するハイカット、レコードのそりに対して有効なローカットの各フィルタースイッチ。カットオフ周波数は、9kHzと15Hzです。

●A、B2組のスピーカーが使えるスピーカー切替えスイッチ。

実効出力(20Hz~20kHz、両ch、8Ω)	70W+70W
出力帯域幅(DHF、8Ω)	5Hz~20kHz
高周波の歪率(20Hz~20kHz実効出力時)	0.04%
低周波の歪率(実効出力時)	0.01%
ダンピングファクター(1kHz、8Ω)	40
PHONO入力感度	2.5mV
PHONO最大許容入力(1kHz)	250mV
トーンコントロール(BASS)	60Hz±10dB(オン・オフ=300Hz)
(TREBLE)	25kHz±10dB(オン・オフ=5kHz)
フィルター(LOW)	6dB/oct.(15Hz以下)
(HIGH)	6dB/oct.(9kHz以上)
大きさ	410(幅)×145(高さ)×370(奥行)mm
重さ	7.2kg
消費電力	100W

高性能DCプリメインアンプ **TA-F5** ¥59,800 *New*



新しいワウレス電源と完成度の高い回路構成で、55W+55Wの出力と低ひずみ0.05%を実現。ずばり、ハイC/Pを狙ったDCプリメインアンプ。

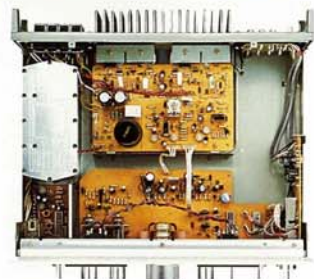
- 優れたレギュレーションに加えて、電源ハムのないワウレス電源を採用。高度な回路構成もその良さを存分に発揮します。PHONO SN比85dBは、その一例です。
- イコライザーアンプは、初段に低雑音トランジスタを用いて等価雑音抵抗を下げています。さらにNF回路には高精度なRIAA素子を使用し、RIAA偏差を±0.2dBにまで向上させています。また最大許容入力も250mVと十分に余裕を持たせています。
- ドライヤー段にモノリシックIC、リアリテイのよいパワートランジスタによるビュアコンプリメンタリーSEPP回路の出力段という構成のパワーアンプ部。ワウレス電源の優れたレギュレーションにより、質の高い55W+55Wを実現。もちろん低域での位相回転のないDCアンプです。
- ツマミをディファイートポジションにすると、トーン回路が自動的にディファイートされるセルフディファイート・トーンコントロール。うねりのないフラットな周波数特性が得られます。
- 特に小音量時に効果を発揮する4連ボリュームを採用。SN比が大幅に改善されました。
- 出力を直読できる、大型で見やすいパワーメーター。
- AUX、PHONO、TUNERの3ポジションが選べるファンクションセレクター。
- 2台のテープデッキが使用できる2系統テープモニタースイッチ。
- アンプ本体の信号とは無関係に、TAPE1→2、2→1へとコピーできる両方向テープコピースイッチ。
- カットオフ周波数が9kHzと15Hzのハイカット・ローカットフィルター。ハイカットフィルターはテープヒスやFMの高域ノイズに、ローカットフィルターはレコードのそりに対して効果があります。
- A、B2組のスピーカーが使えるスピーカー切替えスイッチ。



ワウレス電源

DCプリメインアンプ **TA-F4** ¥49,800 *New*

実効出力(20Hz~20kHz、両ch、8Ω)	55W+55W
出力帯域幅(DHF、8Ω)	5Hz~20kHz
高周波の歪率(20Hz~20kHz実効出力時)	0.05%
低周波の歪率(実効出力時)	0.01%
ダンピングファクター(1kHz、8Ω)	40
PHONO入力感度	2.5mV
PHONO最大許容入力(1kHz)	250mV
トーンコントロール(BASS)	60Hz±10dB(オン・オフ=300Hz)
(TREBLE)	25kHz±10dB(オン・オフ=5kHz)
フィルター(LOW)	6dB/oct.(15Hz以下)
(HIGH)	6dB/oct.(9kHz以上)
大きさ	410(幅)×145(高さ)×370(奥行)mm
重さ	6.5kg
消費電力	100W



電源に因る音のひずみが激減しました。FETワウレス電源採用のプリメインアンプ。



プリメインアンプ **TA-F3** ¥48,000

- FETワウレス電源による低ひずみ電源で優れたセパレーション特性を実現。
 - 実効出力50W+50W(20Hz~20kHz、8Ω)、ひずみ率0.08%
 - 全段直結ビュアコンプリメンタリーOCL回路。初段はデュアルトランジスタで安定度を向上。終段に経時変化の少ないV-I-C採用。
 - イコライザーアンプに高精度IC採用。
 - セルフディファイート高精度IC採用。
 - 0.01W~100W直読のパワーメーター。
 - 高精度ディフュージョン・ミューティングスイッチ、ラウドネススイッチを採用。
- 大きさ：幅410×高さ145×奥行290mm
重さ：6.2kg、消費電力：120W

充実した電源部と厳選した素材で、ハイクオリティを追求したプリメインアンプ。



プリメインアンプ **TA-F2** ¥32,000

- アリアン安定化電源、パワー段にL、R独立の電源フィルターを採用。このマルチ電源フィルター方式でLch・Rchの相互干渉が激減。
 - 全段直結ビュアコンプリメンタリーOCL回路。初段にデュアルトランジスタを採用し回路の安定度を向上。
 - 実効出力24W+24W(20Hz~20kHz、8Ω)。
 - NF形トーンコントロール。
 - 0.01W~100W直読のパワーメーター。
 - ミュージックインジカ、ラウドネススイッチ付き。
- 大きさ：幅410×高さ145×奥行290mm
重さ：5.9kg、消費電力：60W

厳選素子、音質重視設計、デュアルFET+ダイレクトカップリングのプリメインアンプ。



プリメインアンプ **TA-3650** ¥63,800

- 厳選の半導体による全段直結ビュアコンプリメンタリーOCL回路。初段にデュアルトランジスタを採用し回路の安定度を向上。
 - 大容量電源により力感のある低音を再生。実効出力55W+55W(20Hz~20kHz、8Ω)、低ひずみ率0.1%以下。
 - デュアルFETでダイレクトカップリングのイコライザーアンプ。透明度のある低音を実現。
 - NF形トーンコントロール。
 - 高精度ディフュージョン・ミューティングスイッチ装備。
- 大きさ：幅430×高さ170×奥行325mm
重さ：11.1kg、消費電力：150W

ステレオ・チューナー

より確かな忠実再生を求めて、同調ズレ“ゼロ”を狙ったクリスタルロックシステムをはじめ、ソニーチューナー技術が集大成しています。



クリスタルロック

クリスタルロック、受信周波数デジタル・ディスプレイ、IF帯域2段切替え、高選択度(400kHzでは測定限界を超越)、バランスDMキサー、PLL・IC、ビートカットフィルター… 独自の回路や素子を縦横無尽に注ぎ込んだ、新しい時代のクリスタルロック・チューナー。

同調回路にクリスタルロックシステムを採用。ずばり、放送局の送信周波数とチューナーの受信周波数の一致を狙いました。まさに同調ズレ“ゼロ”。これは優れた諸特性の前提となるものです。放送局に吸い込まれるようなチューニング、周波数デジタル表示、光るLFD指針。見て楽しみ、操作して楽しむ。もちろん、音質もFMをオーディオ・ソースとして再認識せずにおかないでしょう。

●発振素子の中でも高精度が得られる水晶(水晶)。0°Cから50°Cの温度変化に対する周波数の変化は 5×10^{-6} (周波数にして $\pm 500\text{Hz}$)という安定度で10MHzを発振します。これを分周し、日本の放送電波の周波数測定に合わせて100kHz(0.1MHz)おきにロックします。従来の連続的な発振と異なり、チューニングメーターやAFC(自動周波数制御)の必要もなく、受信周波数が正確にロックできるようになりました。同調周波数は数字で表示され、LOCKEDインジケータが点灯し、電波をロックしたことを示します。

●低雑音デュアルゲートMOS FETによるRF増幅部、デュアルFETによるバランスDMキサー、高精度FM5連CGバリコン…。強電界にも強いフロントエンドです。

●NORMAL、NARROWの2段切替えのIF増幅部。NORMALポジションでは、単一モードの群遅延特性を持ったユニフェイズ・フィルターを用い、良好な選択度特性を得ながら、低ひずみ率、高SN比を獲得。高忠実な再生が期待できます。放送局が近接している場合はNARROWポジションにすると、さらにユニフェイズ・フィルターが追加され、より高選択度特性が得られます。IHF規格の400kHzでは測定器の限界を超過してしまうほどのハイ

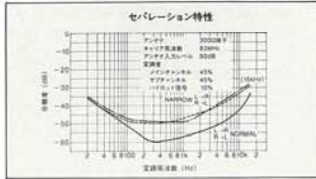
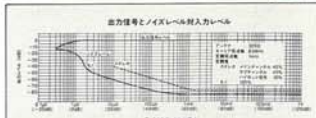
- ベックを達成しています。
- 微細な混信妨害やステレオ時に生じる不快なヒスやジュルジュルというモスキート・チャッターノイズの混入を防止するビートカット・フィルターを採用。
- デュアルFET差動アンプにNFBをかけたPLL・IC MPX部。広帯域にわたって低ひずみ率、高ステレオセパレーション特性を得ています。
- 電源回路にはソニーアンプの新技术FET+シッパ電源を採用。忠実度の高い再生を可能にしました。
- シグナル/マルチバスマーター。上下2段に光るLEDダイヤル指針、ミュートリング、ノイズブレンディングスイッチつき。
- 独立したAM部。AM専用の同調つまみ、ドラムダイヤル、AGC回路、IFフィルター採用。好きな局を最高のチューニングでプリセットしておけます。

FM専用感度 (IHF)	1.7 μ V (IHF), 8.8dB (NEHF)
SN比:	80dB (モノ), 75dB (ステレオ)
キャプチャレシオ:	0.84dB (NORMAL), 1.84dB (NARROW)
選択度 (IHF):	40dB (NORMAL), 測定不能 (NARROW)
イメーজ妨害:	110dB
IF妨害:	110dB
スピリアス妨害:	120dB
ひずみ率:	NORMAL (100Hz, 1kHz), モノ0.04%, ステレオ0.08% NARROW (100Hz, 1kHz), モノ0.2%, ステレオ0.3%
ステレオセパレーション (IHF):	50dB (NORMAL), 45dB (NARROW)
AM感度 (バーアンテナ使用時):	250 μ V
AM, SN比:	50dB
大きさ:	430 (幅) \times 170 (高さ) \times 435 (奥行) mm
重さ:	14.5 kg
消費電力:	43W

最新型AM/FMクリスタルロックチューナー

ST-A7B

¥158,000



ステレオ・チューナー

受信性能、オーディオ特性、聴感、機能、操作性。優れたトータルバランスを狙いました。



スプリアス妨害比120dB、セパレーション50dB、ひずみ率0.08%、選択度80dB、SN比79dB (MONO)、感度1.7 μ V、7連CGバリコン、帯域幅自動切替え… 確かな基本性能をベースにオーディオ回路を生かしたFM専用ステレオ・チューナー。

FM専用チューナー

ST-A6B

¥49,800

《New》

レコード、テープに比べて、プログラムソースとして見過ごされがちだったFM放送も、生収録番組の増加とともに注目されてきました。そこでFMチューナーの役割。基本性能に優れていることと、ST-A6Bは、フロントエンドをはじめ、IF段、そしてオーディオ部など、数々の充実ぶりをトータルバランスを持って基本性能に生かしています。

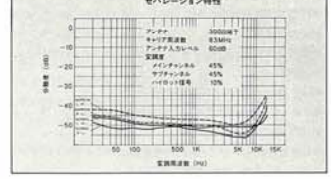
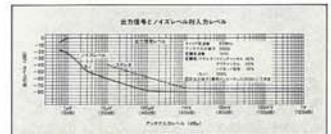
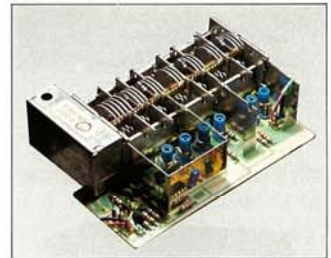
●定評のソニーCGバリコン。これを生かすため、デュアルゲートMOS FETを採用したミキサー回路と、バウアンプを介した局部発振回路を搭載。受信周波数の全帯域にわたり、高い目盛精度が得られることに加え、スプリアス妨害の発生も抑えられています。しかも、ソニーチューナーの特長—大入力時(強電界)でも安定した受信ができます。

●アンテナにはFM電波のほかにも雑音電波も入ってきます。フロントエンドは、この中から目的とするFMの電波を選択し、増幅、周波数変換するという、チューナーの要ともいえる役割を持っています。それだけに選択性の高い同調回路が必要です。そこで、このクラスでは異例の7連CGバリコンを採用したクォーダープルチューン方式の最新回路で構成。イメージ妨害や各種スプリアス妨害に大きな排除能力を持ちました。

●高選択度と低ひずみ率の両立を狙い、群遅延特性の優れたユニフェイズフィルターを用いたIF段。電波の強弱によりNORMALとNARROWの自動切替え機構を装備。地元の強力な電波の受信時は、NORMALポジションでより低ひずみ率にまた、電波の弱い局の受信時には、NARROWポジションに切替わり高選択度特性でクリアに。ベストチューニングができます。しかも、強電界地域

- FMステレオチューナーである以上、セパレーション特性とひずみ率の良いことは必要条件です。ST-A6BではPLL・ICを採用。温度、湿度、経時変化にほとんど影響されず、安定にこれらの特性を維持します。
- デッキのVUメーターの録音基準レベルがセットしやすいCal Tone回路を内蔵。
- ミュートリングにリードリレーを採用。離調時のポップノイズや選局中の不快な局間ノイズをスッキリと消します。
- ステレオ感を損わずノイズをカットするハイブレンディング回路。
- FixedとVariableの2系統出力端子つき。
- シグナル/マルチバスマーター、75 Ω 同軸ケーブル用F型コネクタ装備。

FM専用感度 (IHF)	1.7 μ V (IHF), 9.54dB (NEHF)
SN比:	79dB (モノ), 74dB (ステレオ)
キャプチャレシオ:	1.04dB (NORMAL), 1.24dB (NARROW)
選択度 (IHF):	80dB (NORMAL), 80dB (NARROW)
イメーজ妨害:	120dB
IF妨害:	120dB
スピリアス妨害:	120dB
ひずみ率:	NORMAL (1kHz), モノ0.08%, ステレオ0.15% NARROW (1kHz), モノ0.15%, ステレオ0.2%
ステレオセパレーション (IHF):	50dB (NORMAL), 45dB (NARROW)
大きさ:	430 (幅) \times 170 (高さ) \times 320 (奥行) mm
重さ:	7.0 kg
消費電力:	18W



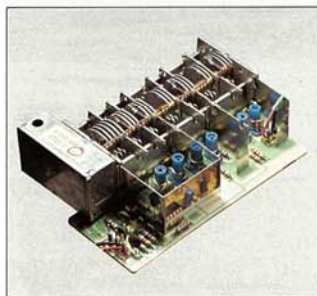
7連CGバリコンによるクォドロープルチューン構成、帯域幅切替つきのユニフェイズIF段、PLL・ICによるMPX部など、ベストチューニングで音質向上を狙ったFM専用ステレオ・チューナー。

- 高い指示精度が得られるCGバリコンを用いたFMフロントエンド部。妨害波を徹底的に排除しています。また、7連バリコンを生かしたダブルチューンとクォドロープルチューン構成の同調回路。さらに、リモートカットオフ特性を持つデュアルゲートMOS FETによるミキサー回路。これにより、スプリアス妨害比、イメージ妨害比は120dBを達成。相互変調(インターモジュレーション)妨害も減少させています。
- ユニフェイズフィルター採用のIF段。高選択度と低ひずみ率を両立させています。またST-A5では、帯域幅切替えスイッチによるNORMAL、NARROWの選択特性を持っています。NORMALは強力な電波を、より低ひずみ率で受信したい時、NARROWでは遠くの局をシャープな選択度特性で明確に受信したい時に、有効です。
- マルチプレックス・ステレオ復調回路には、定石ともいえるPLL・ICを採用。PLLはMPX復調用スイッチング信号とパイロット信号を位相比較して、常に同位相になるように制御する方式。これにより、温度や湿度、経年変化にも影響されず、安定良く低ひずみ率、高セパレーション特性を実現しています。
- ミュートリングにリードリレーを採用。離調時のポップノイズや選局中の不快な局間ノイズをスッキリと消します。
- 微弱なFMステレオ放送受信時に、ステレオ感を損わずノイズをカットするハイブレンド回路。
- 75Ω同軸ケーブル用F型コネクタ装備。
- 大きくとったフライホイールの慣性質量、270mmのロングダイヤルスケールの等間隔目盛、大型2メーター方式などにより、選局はよりスムーズに正確にできます。



FM専用チューナー
ST-A5
¥39,800

FM実用感度 (IHF):	1.7μV
SN比:	79dB (モノ), 74dB (ステレオ)
キャッチアップレシオ:	1.04dB (NORMAL), 1.24dB (NARROW)
選択度 (IHF):	254dB (NORMAL), 80dB (NARROW)
イメージ妨害比:	120dB
IF妨害比:	120dB
スプリアス妨害比:	120dB
ひずみ率 (400Hz, SFR):	0.1% (NORMAL), 0.3% (NARROW)
ステレオセパレーション (1kHz):	50dB (NORMAL), 40dB (NARROW)
大きさ:	410(幅)×145(高さ)×305(奥行)mm
重さ:	5.9kg
消費電力:	19W



アンプ、チューナー、デッキの波形を見る。TVを観る。TVサウンドをキャッチする。1台3役のオーディオスコープTVチューナー。



オーディオスコープTVチューナー (オーディオハンドLH-4別売)
VT-M5 ¥62,800

- 各種ポイントのLINE入出力波形を直視できるL-R2現象スコープ。
 - TVサウンド受信はスプリットキャリア方式で美しい音質。
 - TV映像のみでTVサウンド波形との複合画像でも受信可能。
 - 波形測定用スケールは、TV映像受信時には自動的に演算したオートスケール。
 - ミュートリングスイッチ、チューニングメーター、テープ1・2スイッチ、ヘッドホンジャック装備。
- 大きさ: 410(幅)×145(高さ)×290(奥行)mm
重さ: 6.7kg
消費電力: 25W

群遅延特性の優れたユニフェイズIF採用のステレオ・チューナー。



FM/AMチューナー
ST-A3 ¥32,000

- 伝送特性の良いFETで高感度1.8μV、さらに安定度を高め60dBのプリント基板から独立させたフローティングフロントエンドを採用。
- IF段に群遅延特性の優れたユニフェイズフィルターを採用。高選択度60dBと低ひずみ率0.2% (ステレオ時)を一挙に実現させました。
- MPX部にはPLL・ICを採用。優れたセパレーション特性とひずみ率を獲得。
- 独立型ミュートリングスイッチ装備。
- FMステレオ受信時の不快な高域雑音を除去するハイブレンド回路内蔵。
- 慣性質量の大きいフライホイールや250mmのロングスケール、2メーターによる心地良い選局操作フィードバック。

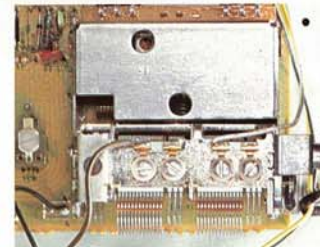
選択度80dB、ひずみ率0.2%、SN比75dB(MONO)、セパレーション47dB…。受信性能の向上に的をしぼったAM/FMステレオ・チューナー。

- 高調波増幅部とミキサー部をパッケージ化して安定を図った、新開発フロントエンドブロックを使用。高調波増幅部には、J-FET(接合型FET)を使用。高感度を得ています。又、フロントエンドブロックとして入念に調整しているため、優れた特性はもちろんのこと目盛精度も高くなっています。
- 群遅延特性の優れたユニフェイズフィルターを使用したIF部。このユニフェイズフィルターは、2素子が1ブロックになっているのでサーモバランスが良く、しかもグループディレイ(群遅延)特性の乱れも抑えられているので、高選択度と低ひずみ率の両立を実現しています。このIF部とディスクリミッター(検波部)にはICを使用して、安定したステレオ復調信号を作り出します。
- MPX復調回路には、経年変化、温度変化に極めて強い、PLL・ICを採用。全可聴周波数帯域にわたり、高セパレーション、低ひずみ率を獲得しています。
- 19kHzのパイロット信号が音声信号に含まれると、テープレコーダーの録音バイアス信号と干渉したりします。これを防止するためのローパスフィルターを内蔵しています。
- FMステレオ放送送ての高域のノイズを取り除くハイブレンドスイッチつき。ステレオ感を損わずにノイズを抑えます。とくに微弱な放送電波の受信時威力を発揮します。
- 選局中の局間ノイズ、耳ざわりなものです。そのような時このスイッチをONにすることにより局間ノイズは消えてしまいます。
- 滑らかに回転する同調つまみ、270mmのロングダイヤルスケール、2メーター、ソフトなスケールリミネーション。
- AM部も受信性能重視設計。IC採用やリプルチューン方式のIF段が、その一例です。



FM/AMチューナー
ST-A4
¥35,800

FM実用感度 (IHF):	1.8μV
SN比:	75dB (モノ), 68dB (ステレオ)
キャッチアップレシオ:	1.04dB
選択度 (IHF):	80dB
イメージ妨害比:	55dB
IF妨害比:	100dB
スプリアス妨害比:	80dB
ひずみ率 (400Hz):	0.15% (モノ), 0.2% (ステレオ)
ステレオセパレーション (1kHz):	47dB
AM感度 (100μVアンテナ使用時):	200μV/m
AM SN比:	50dB
大きさ:	410(幅)×145(高さ)×325(奥行)mm
重さ:	5.6kg
消費電力:	16W



テレビの音がHiFiで聴けます。TVサウンドチューナー。



TVサウンド専用チューナー
ST-30 ¥21,700

- VHF (1-12ch)、UHF (3-62ch) 独立チューニング方式。
 - フラインチューニングが正確にできるセンターメーターつき。
 - ミュートリングスイッチつき。
 - 出力はモノラルですが端子は2系統装備。
 - ACアダプタを1個装備。
- 大きさ: 180(幅)×145(高さ)×305(奥行)mm
重さ: 13.6kg
消費電力: 19W

ソニーのチューナー技術を一気に投入し、目盛精度に挑戦した高級チューナー。



FM/AMチューナー
ST-4950 ¥69,800

- 安定受信、高目盛精度を維持するOSC内蔵4連CGバリコン。
 - MOS・FET使用のRF段。感度1.9μV。
 - IF段にユニフェイズフィルター採用。広帯域低ひずみ率と高選択度80dBを獲得。
 - MPX部はPLL・ICで、広帯域低ひずみ率特性、高セパレーション40dB。
 - 希望局を素早く捕えるLEDダイヤル指針。
 - マルチプレックス・インジケータ、ハイブレンドスイッチつき。
- 大きさ: 430(幅)×170(高さ)×333(奥行)mm
重さ: 17.7kg
消費電力: 19W

受信機としての性能はもちろんのこと、音質と操作性も追求したチューナー。



FM/AMチューナー
ST-3950 ¥49,800

- 安定受信、高目盛精度を維持するOSC内蔵4連CGバリコン。
 - MOS・FET使用のRF段。高感度1.7μV。
 - IF段に選択特性と位相特性の優れたユニフェイズフィルターを採用。高選択度80dB、高SN比75dB。
 - MPX部はPLL・ICでセパレーション40dBと低ひずみ率を獲得。
 - 希望局を素早く捕えるLEDダイヤル指針。
 - マルチプレックス・インジケータ、ハイブレンドスイッチつき。
- 大きさ: 430(幅)×170(高さ)×333(奥行)mm
重さ: 16.7kg
消費電力: 22W

アンプの可能性に挑戦。基本に徹したプリアンプ



使用素子、回路構成、コンストラクション…。音が良くなるポイントを確実におさえました。

各ブロックの回路構成に始まり、回路を構成する各素子、さらにはこれらの配列を含むコンストラクションなど、ひとつひとつを徹底的に追求。プリアンプ本来の機能を必要かつ最少限にして、個々のブロックの性能を最大限に引き出すことにより、総合的なクオリティが向上するように設計した音質最優先のプリアンプです。

●MCヘッドアンプ、イコライザーアンプ、バッファアンプ、フラットアンプの各回路ブロックを最短距離に接続、主信号系からリード線をなくしたストレート伝送。しかも、ボリュームやスイッチ類もプリント基板上にマウント、シールド処理の徹底も図り、あらゆる干渉を遮断し音質向上を狙ったツインモノアンプ構造にしています。

●ひとつひとつの部品、素子がアンプの音質に影響する。この課題に、ソニーは数年来、追求してきました。その成果の集大成がTA-E88に生かされています。振動部に金を蒸着した導体を採用の、アッテネーター、バランス用超低雑音・高精度ボリューム。カップラーを介して不要振動をなくした構造と銀クラッド接点による、高信頼性のセレクタースイッチ。他にも、無共振コンデンサーや高精度金属被膜抵抗、ソニー得意の半導体などに至るまで十分な時間を費して厳選したものだけを使用しています。

●低雑音特性のLECTランジスタを複数個並列に接続して、入力換算雑音-157dBVと理論限界に近い値を得たヘッドアンプ。デュアルFETによる差動回路、カソード接続、カレントミラーやダイヤモンド回路など、最近回路技術を盛り込んだイコライザーアンプとフラットアンプ。出力段を除きイコライザーアンプとはほぼ等価の回路で、音質最優先のため、あえて挿入したインプット・

バッファアンプなど。これらはすべてDCアンプ構成で、ダイレクトに、クリアに信号を伝送します。

●最終的にアンプの音質を決めるのは電源部ともいわれています。TA-E88では、Leh・Rech用に各々専用電源トランスを用い、しかもFETのバッファ電源による4系統独立給電方式を採用。電源に起因する音質の劣化が抑えられ、各アンプステージの能力を十分に発揮させます。

●10kΩ-100kΩの負荷抵抗、100pF-500pFの負荷容量が切替えられるカートリッジロード・セレクター。

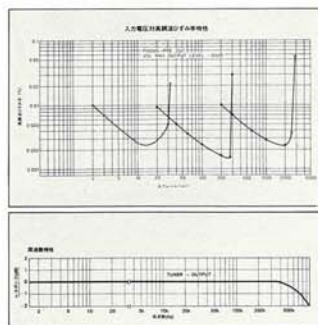
●PHONO信号のローカットフィルター・スイッチ付き。

●クイックアクセス式のファンクション・セレクター、2系統テープモニタースイッチ、モードスイッチ。

●出力レベルが、0dB、-10dB、-20dB、OFFに切替えられる、アウトプットレベル・セレクタースイッチ。

- 入力端子： 入力感度および入力インピーダンス
PHONO 1:2:1.5mV(50kΩ)
TUNER, AUX, TAPE 1:2:150mV(50kΩ)
HEADAMP:0.125mV(50Ω/100Ω)
- 出力端子： 高力・低雑音2出力ファンクションアンプ
REC OUT 1:2:150mV(負:15V)(1kΩ)
OUT PUT 1:2:1.5V(最大15V)(100Ω)
- 高調波ひずみ率(電圧出力=0):0.002%以下(OUTPUT, 10V出力時)
- 減衰数特性： PHONO 1:2:RIAA±0.2dB
TUNER, AUX, TAPE 1:2:DC-500kHz±0.2dB
- フィルター(-fL): 12dB/oct.(オプショナル増設10Hz)
- 寸法： 480(幅)×30(高さ)×370(奥行)mm
- 重量： 9.4kg
- 消費電力： 22W

最新DCプリアンプ TA-E88 *<New>* ¥200,000



アンプと新しい増幅方式のパワーアンプ



パルスロック電源 V-FET

PWM(パルス幅変調方式)。PLPS(パルスロック電源)。デジタル技術がアンプの概念を変えました。

素子や回路技術の進歩によって、物理特性でも聴感上でも、極めて高い完成度の領域に達したといえるオーディオ用のパワーアンプ。ここでソニーは、アンプの可能性はまだまだあると考え、従来のアナログ動作による増幅方式の概念を捨て、デジタル技術を駆使したPWM方式に着目、完成したのがTA-N88です。もちろん電源部も、デジタル技術の成果、パルスロック電源です。

●アンプ部の回路構成は、入力高速アッテネーター、キャリヤ発振回路、積分回路、高速コンパレータ回路、V-FETゲートドライブ回路、V-FETスイッチング回路、ローパスフィルターなど。アナログ増幅方式と全く異なります。

●PWMアンプの要といえる出力段の高速スイッチング動作には、ソニーの手にしたV-FETを採用。

●PWM方式のため電力増幅の効率が極めて高くなり、実効出力160W+160W(20Hz-20kHz、両ch駆動8Ω)、1kHzでは250W+250Wというハバパワーを達成。しかも、パルス幅で一定電圧になるように制御したパルスロック電源を搭載しているため、0-160Wまで、リアリティの良い音を獲得しています。

●パルスロック電源は、AC電源がアンプに入ったときにDC化。そして20kHzの高周波数を交換してしまうので、50Hzや60Hzのハムが発生しません。

●PWMアンプ部は、大出力にもかかわらず巨大なヒートシンクは不要。しかも、小型トランスで従来の電源と同性能が得られるパルス電源により、高さ80mm、重さ11kgと、小型・軽量化を実現しました。

●アンプ回路は、入力アッテネーター、温度プロテクター、DCセンサーなど、各種の保護回路で高信頼性を獲得。

業務用にも適したパワーアンプです。

●パルスロック電源は極めて定電圧な特性ですから、90V-130VまでAC電源が変動してもアンプ動作に影響がありません。また、電源周波数も限定しません。

実効出力(1kHz、両ch、8Ω)： 250W+250W
20Hz-20kHz、両ch、8Ω：160W+160W

高調波ひずみ率(20Hz-20kHz、実効出力時)：0.5%以下

減衰数特性： 0.1%以下

周波数特性： 5Hz-40kHz±0.5dB(8Ω負荷時)

SN比： 110dB以上

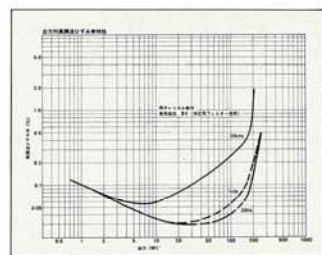
ダンピングファクター(1kHz、8Ω)： 30

入力電圧： 1.4V(実効出力時、50kΩ)

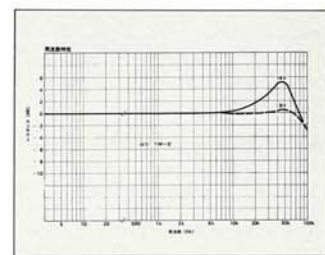
大きさ： 480(幅)×80(高さ)×370(奥行)mm

重量： 11kg

消費電力： 135W



PWM方式パワーアンプ TA-N88 *<New>* ¥180,000



PWM(Pulse Width Modulation)
PLPS(Pulse Locked Power Supply)

特性を超えた、確かな音の表現力を持っています。



DCアンプ構成+超低雑音ヘッドアンプ、3モード・ピークメーター、4系統独立電源、シンプルな信号経路と豊富なコントロール機能のプリアンプ。

信号系の全段DCアンプ構成、そして高SN比を誇るヘッドアンプも搭載、それらを支えるアンプブロック別の4系統電源。——まず、物理特性を徹底的に良くしました。また、併用機器の高性能化に合わせてPHONO入力切替にリレーを使用したり、線材の引き廻しも十分に検討して信号経路をできる限り短縮するなど、複眼的な回路解析を基本にしたアンプづくりの思想を貫きました。加えて、3モードに切替えられるピークメーターをはじめとしたファンクション類やコントロール機能も重装備。数々のテクニカルポイントを実践におさえ獲得した確かな表現力とコントロール機能にも徹したプリアンプです。

●主信号伝送経路は、イコライザーアンプ→フラットアンプという、きわめてシンプルな構成。しかもDCアンプですから、物理特性の飛躍的な向上によるひときわい音を実現。

●初段はデュアルFETによるカレントミラー差動増幅、2段目は定電流負荷でPNPトランジスタをダーリントン接続した2段直結のNF形イコライザーアンプ。FETによるDC帰還回路を採用し、増幅段の動作点の安定化を図っています。

●ファンクションカビのモードでも信号が通過するフラットアンプは、プリアンプの性能を左右する重要なアンプステージです。初段はFETによる差動増幅、2段目が定電流負荷をもったPNPトランジスタという2段直結回路のDCアンプ構成。もちろん入力側はダイレクトカップリングです。

入力換算雑音-157dBVという高SN比を誇ります。

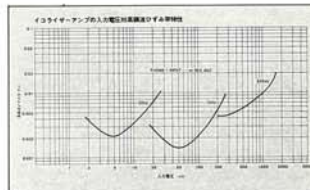
- 各アンプステージの良さを十分に引き出すFET/トランジスタ電源採用。
- リレー切替によるPHONO入力、単純化した信号経路など。低クロストークとSN比をさらに向上させました。
- ピークレベルの変化が正確に読みとれるサンプリングホールド機能もついた、3モード指示方式の大型レベルメーター。
- ファンクションセレクター、テープモニタースイッチ、テープポーズスイッチ、モードセレクター、バランスコントロール、ミュートスイッチ、アッチネーター、トーンコントロール、ハイフィルター、ローフィルターなどの各ファンクションを、操作性を考慮した機能的なパネルレイアウトにしています。
- 電源スイッチON-OFF時に発生する不快なショックノイズなどを抑える電子式ミュート回路内蔵。

入力端子：入力感度 ± 2 dB入力インピーダンス
PHONO 1-2: 7.5mV/50k Ω
TUNER, AUX 1-2, TAPE 1-2: 150mV/50k Ω
HEADAMP 1: 125mV/50 Ω 100 Ω
出力端子：出力感度 ± 2 dB出力インピーダンス
REC OUT 1-2: 1.5V/15 Ω (最大15V) 1k Ω
OUTPUT 1-2: 1.5V(最大10V) 1k Ω
HEADPHONES: 8 Ω 以上のHEADPHONEに適合 3.3 Ω
高調波歪率(定電流負荷) 0.005%以下(OUT PUT: 1.5V出力時)
増幅特性: PHONO 1-2: 12dB(AA) 5.4dB
TUNER, AUX 1-2, TAPE 1-2: 11dB ± 1dB
トーンコントロール(BASS): 30Hz ± 10dB(ターンオーバー周波数150Hz)
60Hz ± 10dB(ターンオーバー周波数300Hz)
(TREBLE): 20kHz ± 10dB(ターンオーバー周波数4kHz)
60kHz ± 10dB(ターンオーバー周波数8kHz)
フィルター: (LOW): 12dB/oct. (カットオフ周波数30Hz)
(HIGH): 12dB/oct. (カットオフ周波数1kHz)
大きさ: 430(幅)×170(高さ)×320(奥行)mm
重さ: 11.7kg
消費電力: 22W

高級DCプリアンプ

TA-E7B

¥150,000



ガンメタリック・パネルのプリアンプとパワーアンプ。



V-FETカスコード接続、4トランスFET/トランジスタ電源、デュアル・モノアンプ構成のDCパワーアンプ。

V-FETをはじめとして厳選した半導体を採用し、それぞれの素子の持つ能力を十分に発揮させるためのカスコード接続をベースにしたDCアンプ構成。左右および増幅段別に給電する4電源トランス。電源に起因する音のひずみを低減するFET/トランジスタ電源など、最新テクニカルポイントを網羅。さらに、付属機能もできる限り排除したり、左右対称の部品配置や十分なシールド処理で、モノアンプ2台構成とはほぼ同一の性能を獲得。そして、素子の一つ一つを聴感比較で吟味するなど——低クロストーク化とハイクオリティを徹底的に追求したパワーアンプです。

●DCアンプ、増幅回路の時定数を形成するコンデンサーがないので、低域の位相回転がなくなり、位相ひずみは皆無といえるほど。このため音楽成分のベースとなっている低音部を忠実に再生できます。TA-N7Bでは、ソニーの誇る半導体技術より生まれたデュアルFETでDCドリフトを抑えるなど、DCアンプで懸念されている安定度の問題を一挙に解決しました。さらに聴感からの検討に加え、高域特性も大幅に改善。音の忠実な再生はもちろんのこと、より自然な音の再生へさらに一歩近づきました。

●差動増幅カスコード接続を多用した電圧増幅段(Aクラス段)。カスコード接続は、出力側の帰還容量によって生じるミラー効果を抑えるので、高域周波数での伝送能力の低下を防ぐとともに、リアリティの大幅な改善に大きく貢献しています。

●V-FETとバイポーラトランジスタをカスコード接続した電力増幅段(Bクラス段)など、巧みな回路構成で驚異的な信頼性と高安定度を誇るDCパワーアンプ。実効出力100W+100W(20Hz~20kHz、両ch駆動8 Ω)、ひずみ率0.01%以下というV・Sベックが如実に語って

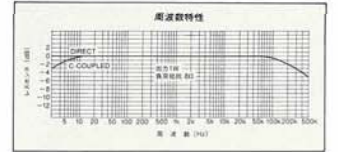
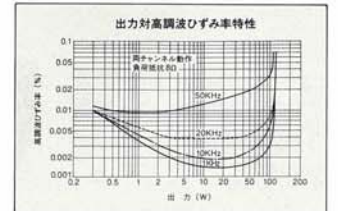
- 信号伝送系のDCアンプ構成を生かすため、十分な余裕はもちろんのこと、クロストークにもきめ細かく対処した強力な電源を搭載。まず、オリエントコアによる高性能半角形トイダルトランスをBクラス段用に各々1個、総容量88,000 μ Fのマルチタブ方式の電解コンデンサー。Aクラス段用にLR各々専用の電源トランスを採用。しかも電源に起因する音のひずみを低減したFET/トランジスタ電源回路など、極限に近い低クロストークを実現。
- 左右対称配置の2モノアンプ構成、付属機能も大幅に排除。信号経路も徹底的にシールド化するなど、構造的にも、電氣的にも、十分に検討したコンストラクション。この結果チャンネルセパレーション特性は、一般のレベル計での測定限界値を大きく破りました。
- トリプルに保護するプロテクト回路により、信頼性、安全性も大幅に向上。
- 前面パネルのエアインテークやダイキャストフレームなど、力感あふれるデザイン。

実効出力(20Hz~20kHz、RMS、8 Ω): 100W+100W
出力変動率(DRP、8 Ω): 3dB~35dB
高調波歪率(THD、20Hz~20kHz、実効出力時): 0.01%
電源歪率(PSRR、実効出力時): 0.01%
増幅特性: DC-100kHz、 ± 4 dB(DIRECT端子)
6Hz-100kHz、 ± 4 dB(COUPLED端子)
SN比: 120dB
インピーダンスファクター(1kHz、8 Ω): 100
入力感度: 1.3V(1実効出力時、30 Ω)
大きさ: 420(幅)×170(高さ)×335(奥行)mm
重さ: 21kg
消費電力: 215W

高級DCパワーアンプ

TA-N7B

¥160,000



ロングセラーを続けるESシリーズの傑出モデル。
多機能プリアンプと大出力パワーアンプ。

ソニーが持つ多くの貴重な技術を結集した
高性能かつ多機能なプリアンプ。

高性能プリアンプ
TA-2000F
¥138,000

- 高度なマニアのために、ソニーが持つ多くのオーディオ技術を駆使して完成させた、高性能かつ多機能なプリアンプです。専用のマイクアンプとプロ級の高精度VUメーターによって、部屋のアコースティック特性までチェックできます。
- 音無ともいえるほどの低ひずみ率。定格出力時でも0.03%以下というすばらしい。
- 使用半導体は、オールシリコントランジスタ70石(うちFET26石)も投入。とくに、オーディオ専用に開発したFETと、高耐圧のシリコントランジスタを多用しています。しかも信号系の各ユニットアンプの

初段にはすべてFETを採用しているの、優れた伝送特性が得られます。

- プリアンプで大切なリアリティを十分にとった設計——PHONO入力感度1.2mV、しかも最大許容入力300mVという高性能。ピークでひずみ心配はありません。
- ターンオーバー周波数切替式の精密なトーンコントロールを採用。
- 使い易く確実な動作を保证するツマミ、スイッチ類は、回転トルクや感触まで十分に吟味してあります。
- テープ→テープ機能やマイク、ミキシングも可能です。

入力端子：入力感度2mV入力インピーダンス
PHONO 1-2: 1.2mV(40dB)
TUNER, AUX 1-2: 110mV(100dB)
出力端子：出力レベル20dB出力インピーダンス
REC OUT 1-2: 100mV(最大30V)(10kΩ)
OUTPUT 1-2: 1.0V(3V切替可)(1kΩ/6kΩ)



ヘッドホン(1kΩ)：0.3V(100dB)
高調波ひずみ率(定額出力時)：0.03%以下(1kHz)
周波数特性：PHONO 1-2: RIAA ±0.5dB
TUNER, AUX 1-2: TAPE 1-2: 10Hz~100kHz ±0.5dB
トーンコントロール(BASS)：50Hz ±10dB, 100Hz ±10dB
(TREBLE)：10kHz ±10dB, 20kHz ±10dB
フィルター(LOW)：12dB/oct. (ネットオフ周波数500Hz)
HIGH)：12dB/oct. (ネットオフ周波数9kHz)
大さ：400(幅)×149(高さ)×315(奥行)mm
重さ：9kg
消費電力：200W

アンプのハイパワー化の足がかりをつくり、
今もなお「音のゆとり」を感じさせます。
100W+100Wのパワーアンプ。

高性能パワーアンプ
TA-3200F
¥90,000

- 大出力かつ高性能のパワーアンプです。定格出力100W+100W(20Hz~20kHz、両ch駆動8Ω)。
- ひずみも音無ともいえるほど。定格出力時の高調波ひずみ、混交調ひずみはともに0.1%以下です。
- 特性の優れたトランジスタをペアで使用した直結方式(ダイレクト・カップリング方式)を採用。
- 出力電流を検知して出力トランジスタの電流を制御する保護回路を採用。

- 最大出力を1/2に制限するパワーリミッター・スイッチつき。
- 2系統の入力が使える切替えスイッチつき。
- 入力レベル調整つまみつき。

実効出力(1kHz、両ch、8Ω)：110W+110W
00Hz~20kHz、両ch、8Ω)：100W+100W
出力歪率(100Hz、8Ω)：0.1%以下
高調波ひずみ率(20Hz~20kHz、実効出力時)：0.1%以下
混交調ひずみ率(実効出力時)：0.1%以下
周波数特性：5Hz~200kHz ±0.5dB(TREBLE端子)
SN比：110dB(アコースティック)
ダンピングファクター(1kHz、8Ω)：120以上
入力感度：1.4V(10kΩ)
大さ：400(幅)×150(高さ)×325(奥行)mm
重さ：13.5kg
消費電力：280W



マルチチャンネルアンプを指向する方へ
高性能アンプの特性をあまりとなく
発揮するチャンネルディバイダー。

チャンネルディバイダー
TA-4300F
¥60,000

- アンプでスピーカーシステムをマルチチャンネル化するために念に設計された2ウェイ、3ウェイ用の高性能ディバイダーです。ほとんどのマルチスピーカーシステムと組み合わせが可能です。
- 厳選したFETを24石使用。正確なオクターブ減衰特性が得られます。
- クロスオーバー周波数は6段切替え、さらに5通りの低域レベル補正。4通りの低域シフト周波数の切替えが可能です。

クロスオーバー周波数：
LOW 150, 250, 400, 600, 800, 1k(Hz)
HIGH 1.5k, 2.5k, 3.5k, 4.5k, 6k, 8k(Hz)
通過帯域利得：0~0.1dB
ひずみ率(0dB出力時)：0.03%
周波数特性：10~100,000Hz ±0.5dB
SN比：80dB(アコースティック)
最大入力レベル：4.5V(0.7mA/10kΩ)
入力インピーダンス：5kΩ以下
出力インピーダンス：5kΩ以下
大さ：200(幅)×149(高さ)×315(奥行)mm
重さ：3.8kg
消費電力：5W

MCカートリッジを愛用する方へ
入力感度補償—157dBV、ひずみ率0.003%を誇るMC型カートリッジ用ヘッドアンプ

ヘッドアンプ
HA-55
¥47,000

- ヘッドアンプ初段に超ノイズLECトランジスタを採用しユニークな差動回路で構成。SN比—157dBV、ひずみ率0.003%、周波数特性6~500,000Hz ±0.5dBと驚異的なスペックです。
- アンプの不安定化と低域セパレーションの向上に大きく貢献するFET/リニア電源。
- MCカートリッジの真正負荷抵抗(3Ω/40Ω)が選択できる入力インピーダンスセレクター。
- MM型カートリッジもダイレクト接続できる



(PASS) ポジションつき。
周波数特性：6~500,000Hz ±0.5dB
利得：27dB
入力感度補償：—157dBV(ORAA+HP-A-カップ)
高調波ひずみ率：0.003%(1kHz)
許容入力電圧：12mV
入力インピーダンス：25/100Ω
大さ：135(幅)×80(高さ)×345(奥行)mm
重さ：3.2kg
消費電力：7W

「忠実な波形伝送」のテーマをDCアンプ構成で応えた、
ES-IIシリーズ5000番のプリアンプとパワーアンプ。

多機能、しかもDCアンプ構成で忠実な
波形伝送をめざしたプリアンプ。

DCプリアンプ
TAE-5450
¥89,800

- 波形伝送が可能なユニットアンプを採用。初段にデュアルFET差動、終段にFETとトランジスタを組み合わせた全段直結構成。
- イコライザーアンプはデュアルFETを採用し、PHONO入力と直結。カートリッジの特性を忠実に引き出します。
- 高精度ディテントボリューム採用。ギャングエラーは0.5dB以内です。
- LR独立、2dBステップのトーンコントロール採用。ターンオーバー周波数切替え可能です(250Hz/500Hz、2.5kHz/5kHz)。

- 低ひずみ率のアクティブ・フィルター採用。シャープな遮断特性と低ひずみを得ています。
- 2台のテープデッキが接続でき、一般のテープコピーはもちろん、お好みのソースを再生しながら単独のテープコピーも可能です。
- 外部アダプター端子を装備。
- 音量を20dB絞込めるミューティングスイッチを装備。

入力端子：入力感度2mV入力インピーダンス
PHONO 1-2: 1.2mV(100dB)
TUNER, AUX 1-2: TAPE 1-2: 100mV(100dB)
出力端子：出力レベル20dB出力インピーダンス
REC OUT 1-2: 100mV(最大12V)(10kΩ)
OUTPUT 1-2: 1.0V(3V切替可)(1kΩ/6kΩ)
HEADPHONE: 0.3V(100dB)
EXT. ADAPT: 100mV(最大12V)(10kΩ)

低域から高域まで、驚くほどの再現力を持つ、
DCアンプ構成/V-FET搭載のパワーアンプ。

DCパワーアンプ
TAN-5550
¥87,800

- Aクラス段は3段差動アンプ構成。初段にはデュアルFETを用いているので、安定した差動アンプとなっています。
- Bクラス段はNチャンネル、PチャンネルのV-FETを使用したパラレルプッシュアップ・ループアンプ構成を採用。50W+50W(20Hz~20kHz、両ch駆動8Ω)、しかも透明感のある高域の再現力は秀逸なDCアンプです。
- アクシデントにも万全を期した保護回路を採用。スピーカーやV-FETなどの破損を防ぎます。

- 独特のチムニー型ヒートシンク採用。一種の強制空冷と同じで、小型軽量ながら大きなクーリング効果を得ています。
- 超低域ノイズをカットするサブソニック・フィルターを装備。
- 2系統のスピーカーセレクター・スイッチ。
- 2系統の入力セレクター・スイッチ。
- LR独立の入力レベル・コントロール。

実効出力(1kHz、両ch、8Ω)：60W+60W
00Hz~20kHz、両ch、8Ω)：50W+50W
高調波ひずみ率(20Hz~20kHz、実効出力時)：0.1%以下
混交調ひずみ率(実効出力時)：0.1%以下
周波数特性：DC~100kHz ±0.5dB, TEST
10Hz~100kHz ±0.5dB, NORMAL
ダンピングファクター(1kHz、8Ω)：100
入力感度：1V(実効出力時100kΩ)
大さ：430(幅)×170(高さ)×325(奥行)mm
重さ：11kg
消費電力：165W



高調波ひずみ率(定額出力時)：0.03%以下(50Hz PUT 1V、1kHz)
周波数特性：PHONO 1-2: RIAA ±0.4dB
TUNER, AUX 1-2: TAPE 1-2: 10Hz~100kHz ±0.5dB
EXT. ADAPT 1-2: 100Hz~100kHz ±0.5dB
トーンコントロール(BASS)：50Hz ±10dB(ターンオーバー周波数250Hz)
REC OUT 1-2: 100mV(最大12V)(10kΩ)
OUTPUT 1-2: 1.0V(3V切替可)(1kΩ/6kΩ)
(TREBLE)：10kHz ±10dB(ターンオーバー周波数5kHz)
20kHz ±10dB(ターンオーバー周波数5kHz)
フィルター(LOW)：12dB/oct. (ネットオフ周波数10Hz/40Hz)
HIGH)：12dB/oct. (ネットオフ周波数9kHz/20kHz)
大さ：430(幅)×170(高さ)×325(奥行)mm
重さ：8.3kg
消費電力：119W



任意の組み合わせが楽しめる
システムセレクター

システムを切替えて楽しむ方へ
任意の組み合わせが楽しめる
システムセレクター

システムセレクター
SB-5335
¥45,000

- プレーヤー3台、チューナー3台、補入力3系統アンプ3台、スピーカー5台を任意の組み合わせで動作できます。
- チューナーやレコードを聞きながら、またその音を録音しながら、独立してテープコピーができます。
- 外部アダプター端子を使って、入力プログラムの再生・録音、またテープコピーなどの機能をさらに広げることができます。うち1系統はIN PUT, OUT



PUT端子が前面パネルにあり、接続機器の交換が容易にできます。
●マスターボリュームつき。
●ミューティング・スイッチつき。
●ヘッドホン端子つき。
大さ：430(幅)×170(高さ)×325(奥行)mm
重さ：6.3kg

クリアな受信は、まずアンテナから。FM専用小型ルーピーックアンテナ。



ルーピーックアンテナ
AN-31
¥4,600

テレビには、ちろんとアンテナをつけるのは常識ですが、FMチューナーに優れたアンテナを使用している方は、おどろかずかしらません。特に建物の多い都市部で発生するマルチパス現象は、テレビではゴーストとして現われますが、FMチューナーでは微妙なところで音をひげまかせてしまいます。これでは、すばらしいレ

シーナーを持っていても、宝の持ちぐされといえるでしょう。

- 型式：ルーピーックアンテナ ●FM専用電界地線使用 ●屋外・室内兼用
- 周波数帯域：70MHz～90MHz ●前後比：20dB以上 ●S/MHz：-85MHz/1/18dB以上 ●70MHz～90MHz ●動作料率：0.4B～1.1dB ●VSWR：2.0以内 ●ループ径：φ75.0/300.0 ●長さ：直径φ40mm



ルーピーックアンテナ
AN-30
¥4,600

このルーピーックアンテナAN-31、AN-30は、ソニーが指向特性合成理論にもとづき完成させた、ユニークな単一指向性アンテナです。感度こそ5素子や7素子のアンテナにはおおよびませんが、優れば、前後比特性で音をひげさせる反射波を抑え、小型で取付けが容易なことなど、都市および近郊部には特に威力を発揮

するアンテナです。

- 型式：ルーピーックアンテナ ●FM専用電界地線使用 ●室内専用 ●周波数帯域：70MHz～90MHz ●前後比：30dB以上 ●S/MHz：20dB以上 ●60MHz～85MHz/1/13dB以上 ●70MHz ●動作料率：-64dB(8MHz) ●VSWR：2.0以内 ●インピーダンス：175Ω ●長さ：920(幅)×45(高さ)×380(奥行)mm

コンポネートの良さを引き出すためにも、接続コードに気をくばってください。

最近では、機器と機器の接続による音質や伝送特性も追求されるほど、コンポネート機器が高性能化しています。ソニーでは、これらの機器の性能が十分に発揮できるように考慮した接続コードを取揃えています。

スピーカーコード
RK-10S/5S
¥12,000 (2本1組)
¥6,500 (2本1組)



RK-10S(コード長 0m)
RK-5S(コード長 5m)

アンプの性能、スピーカーの持つ能力を十分に発揮するには、接続に使われるスピーカーコードも吟味し選ぶ必要があります。スピーカーコードRK-10S/RK-5Sは、直流抵抗、自己誘導による信号の減衰を最小限に保ち、音楽性の豊かな音場再生を実現して

います。特に中高音域での音質の明快さ、キレの良さとなってあらわれます。

主な特長

- ウレタン被覆導線(リッツ線)を採用した同軸ケーブル構造
- ウレタン被覆導線(リッツ線)を芯線に採用した同軸ケーブルを2本並列接続した構造とし、高域での伝送特性が優れており、接続されるスピーカー、アンプの性能を十分に発揮するもので、クリアな音質が得られます。
- 同軸ケーブル構造により、相互誘導の低減、低直流抵抗、低自己誘導の同軸ケーブル構造により、Rのコードを平行に隣接しても相互間の誘導が低く、クロストーク特性が良好です。
- 接続機器を考慮した端子処理仕上げ
- 芯線のウレタン被覆導線(リッツ線)には、接続されるアンプ、スピーカーを考慮した端子処理を施してありますので取扱いが容易です。

低容量接続コード
RK-113
¥1,200 (2m)



主な特長

- 芯線にウレタン被覆導線(リッツ線)を使用し、特に高域での伝送特性に優れています。
- ピンプラグは、接触抵抗が低く耐腐蝕性に優れた金メッキ処理をしています。
- フォノコードとして使用(プレーヤーの出力端子とアンプのPHONO IN端子間に接続)

低容量接続コード
RK-112
¥1,000 (1m)



- 芯線にウレタン被覆導線(リッツ線)を使用し、特に高域での伝送特性に優れています。
- 分岐モールドは、スライドタイプで接続機器の位置によって自由に変えることができます。
- 接続する機器への表示がでるコネクシオンラベルを付属しています。

接続コード
RK-81H
¥750



ステレオアンプレコーダーなどとフロントパネルにステレオ標準プラグの装備されたステレオアンプなどを接続するときに使います。長さ2m。

サイドワット
TAC-15
¥2,800 (1セット)



TA-5650、TA-4650、TA-3650、TAE-5450、TAN-5550、ST-5950、ST-4950、ST-3950、SB-5335などに取付けられます。ウォールナット仕上げ。

ワットケース
TAC-1N
¥3,000



TA-1120F、TA-2000F、TA-3200F、ST-5000F、SQD-2010などに取付けられます。ウォールナット仕上げ。

オーディオハンドルの
AH-4/4A
¥2,500 (1セット)



TA-F3、TA-F2、ST-A3、VT-M5などに取付けられます。(AH-1) TA-F5、TA-F4、ST-A5、ST-A1などに取付けられます。(AH-1A)

●規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

●お求めの製品は取扱い説明書をよく読んで正しく使ってください。

ソニー株式会社 千141 東京都品川区北品川6-7-35
ソニー商事株式会社 千141 東京都品川区北品川6-7-23
インフォメーションセンター 東京/03)448-3311 大阪/06)251-5111
ショールーム 東京/銀座教習室橋本ビル(03)571-6922
大阪/南区心斎橋筋ソニータワー(06)251-2391